

平成19年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号 | 事業名 | 新規・継続 | 開始年度 | 所管課 |
|-------|---------------|-------|-------|-----|
| 5 - 1 | 中原区協働推進事業一般経費 | 継続 | H14年度 | 企画課 |

1 事業概要

| | | | | | | |
|--------|---|----------------|---|-----|------------|------------------|
| 事業実施主体 | 総務企画課 | | 対象者 | - | | 当初予定事業 緊急対応事業 |
| 事業形態 | 直営 一部委託 全部委託 その他 () | 関連事業局 ・事業内容 | | | | |
| 目的及び内容 | 協働推進事業を実施するために、必要な事務用品等の購入、複写品費、区の花シンボルマーク入り封筒の製作、郵送料などに経費の支出を行なう。 また、中原区ガイドマップの増刷し、区内に不慣れな転入者などに配布する。 | | | | | |
| 予算額 | 3,510,000(円) | 決算額 | 3,397,210(円) | 不用額 | 112,790(円) | |
| 不用の理由 | | | | | | |
| 結果・成果 | 【事業実施状況・成果物などの写真等】  | | プリンタ用インクジェットカートリッジやラベル用紙等の事務用品を購入。 資料送付等に使用する区の花マーク及び区のロゴ入りの封筒を10,000枚作成。 区ガイドマップを20,000部(冊子版)1,000部(大判)作成。 協働推進事業執行に必要なOA機器(パソコン)を購入。 | | | |
| | (区の花パンジーマーク入り封筒) | | 実施時期 (開催日/回数等) | | 参加 人数等 | |

2 事業評価

| |
|--|
| 評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) |
| <p>インクカートリッジやソフトスクリーン、ホワイトボードなど、各事業に使用する事務用品を購入することで、円滑な事業執行に寄与した。</p> <p>マーク入り封筒は、各課で使用され、区の花シンボルマークPRに役立った。</p> <p>また区のガイドマップ作成にあたっては、生活ガイドマップ・安心ガイドマップという区民ニーズを反映させている。この結果、前回作成した冊子版ガイドマップがほぼ配布完了という状況であり評価できる。</p> <p>OA機器として購入したパソコンは、イラストや写真を多用した広報ポスター作成に役立っている。</p> |

3 事業の方向性

| | |
|--|---|
| 次年度以降の事業計画 | 現在までの成果・具体的な展開方針 |
| 見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する | <p>協働事業の執行に必要な消耗品を引き続き調達する必要があるため、次年度以降も現状どおり事業を実行する。</p> <p>区民ニーズが高いガイドマップ増刷については、平成20年度からひとつの事業化した。</p> |

区民会議からの主な意見

| |
|--|
| |
|--|

平成19年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号 | 事業名 | 新規・継続 | 開始年度 | 所管課 |
|-------|--------------------|-------|-------|-----|
| 5-2-1 | 小杉駅前総合案内盤地図情報等更新事業 | 新規 | H19年度 | 企画課 |

1 事業概要

| | | | | | | |
|--------|---|----------------|---|--------|--------|------------------|
| 事業実施主体 | 総務企画課 | | 対象者 | 小杉駅利用者 | | 当初予定事業 緊急対応事業 |
| 事業形態 | 直営 一部委託 全部委託 その他() | 関連事業局 ・事業内容 | | | | |
| 目的及び内容 | <p>現在、小杉駅周辺では再開発により、工場跡地への超高層マンションの建設及び市主要公共施設の移設・廃止が進んでおり、これに伴う地図情報の更新が求められていた。また小杉駅周辺再開発に伴うサイン計画では、同案内盤の撤去(平成21年度予定)が予定されている。</p> <p>以上の状況から、現在までの再開発状況を踏まえた地図情報の更新と、同じく古い情報が多数含まれた地図情報と連動した操作パネルのボタン部分の撤去工事を実施し、的確な地図情報の提供を行う。</p> | | | | | |
| 予算額 | 224,000(円) | 決算額 | 223,440(円) | 不用額 | 560(円) | |
| 不用の理由 | | | | | | |
| 結果・成果 | <p>【事業実施状況・成果物などの写真等】</p>  <p>(総合案内盤 工事の様子)</p> | | <p>案内盤手元にある操作ボタンの撤去、地図パネルの脱着工事を施工した。</p> <p>地図部分の名称補修等は区役所職員がシールの貼り付け作業を実施した。</p> | | | |
| | 実施時期 (開催日/回数等) | 平成20年3月 | 参加 人数等 | - | | |

2 事業評価

| |
|---|
| <p>評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)</p> <p>小杉駅前総合案内盤は、設置から15年以上が経過し、地図情報が古く、構造上簡単に補修作業ができなくなり、古い情報が多数含まれた地図情報と連動した操作パネルのボタン部分の撤去工事、地図情報の補修を実施し、的確な情報の提供を求められていた。以上のことから区として適正な情報を掲出するために必要な事業であったといえる。</p> |
|---|

3 事業の方向性

| | |
|--|--|
| 次年度以降の事業計画 | 現在までの成果・具体的な展開方針 |
| 見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する | 当該案内盤は、小杉駅周辺再開発のサイン整備に伴い、平成21年度に現案内盤の撤去・新サインを設置する予定となった。小杉駅周辺再開発のサイン整備はまちづくり局所管事業。 |

区民会議からの主な意見

| |
|--|
| |
|--|

平成19年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号 | 事業名 | 新規・継続 | 開始年度 | 所管課 |
|-------|------------------------------------|-------|--------|-------|
| 5-2-2 | 武蔵小杉駅周辺再開発事業等の転入者に対する地域福祉実践に係る調査事業 | 新規 | 平成19年度 | 地域福祉課 |

1 事業概要

| | | | | |
|--------|---|--|-------------------|----------------------|
| 事業実施主体 | 中原区役所地域保健福祉課 | 対象者 | 大規模再開発地域 | 当初予定事業 緊急対応事業 |
| 事業形態 | 直営 一部委託 全部委託 その他() | 関連事業局 ・事業内容 | なし | |
| 目的及び内容 | 大規模マンションの転入者が地域とのつながりを持ち、支え合える地域づくりを形成するために必要な課題やその課題解決に向けた地域住民や行政による対応について、近隣都市等における類似の実情並びに先進事例を事前に研究・把握することで、来年度からの「橋わたしによる地域福祉の活性化事業」を的確かつ効果的に実施するための手法の研究材料及び広報内容の参考資料とすることを目的とする。東京都及び神奈川県内の大規模マンションを対象として、地域とのつながりに関する手法、課題や問題点を調査し報告書をまとめる。 | | | |
| 予算額 | 987,000(円) | 決算額 | 987,000(円) | 不用額 0(円) |
| 不用の理由 | | | | |
| 結果・成果 | 【事業実施状況・成果物などの写真等】 別途報告書添付 (写真などのキャプション) | 居住者の入居間もない大規模マンションにおいては、管理組合や自治会を軌道に乗せるので精一杯であり福祉活動に至るにはかなりの時間を要すること。コミュニティ形成に向けては近隣地域を巻き込んだイベントや住民間での情報の共有に尽力していること。バリアフリーや防犯対策などのきっかけや住民間での働きかけが自治活動の原動力になっていることなど、参考となる調査結果を得ることができた。 | 実施時期 (開催日/回数等) | 12月から3月 参加 人数等 |

2 事業評価

| |
|---|
| 評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) |
| 大規模マンションの転入者が地域とのつながりを持ち、支え合える地域づくりを形成するためには、行政として、どのような取組を進めるべきか、事業実施に向けたキーワードをいくつか確認することができた。この成果を「橋わたしによる地域福祉の活性化事業」に生かしていく。 |

3 事業の方向性

| | |
|--|------------------|
| 次年度以降の事業計画 | 現在までの成果・具体的な展開方針 |
| 見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する | |

区民会議からの主な意見

| |
|--|
| |
|--|

平成19年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号 | 事業名 | 新規・継続 | 開始年度 | 所管課 |
|-------|-------------|-------|-------|-----|
| 5-2-3 | 中原区役所壁面緑化事業 | 新規 | H19年度 | 企画課 |

1 事業概要

| | | | | | | |
|--------|--|----------------|---|--------|-----------|------------------|
| 事業実施主体 | 総務企画課 | | 対象者 | - | | 当初予定事業 緊急対応事業 |
| 事業形態 | 直営 一部委託 全部委託 その他() | 関連事業局 ・事業内容 | | | | |
| 目的及び内容 | 区役所の環境への取り組みを進めるため、区役所ロビー南面と西面のガラス面の一部をツル状の植物を育成して日除けを作り、夏季における室温上昇を抑える取り組み。 壁面にツルを絡ませるためのネットを施行し、葉が大きく管理も比較的簡単なゴーヤー、きゅうり、アサガオを育て、緑のカーテンを作った。 | | | | | |
| 予算額 | 363,000(円) | 決算額 | 361,809(円) | 不用額 | 1,191(円) | |
| 不用の理由 | | | | | | |
| 結果・成果 | 【事業実施状況・成果物などの写真等】  | | 壁面にアンカーを打ち込み、ワイヤーロープを張り、ツル状の植物を巻きつけるためのネットを設置し、写真のとおり緑のカーテンを栽培した。 まきどきには少し遅い7月から、栽培を始めたが、順調に成長し8月には緑のカーテンになり、1階ロビーの日除けができただけでなく、実を楽しむこともできた。 | | | |
| | 緑のカーテン 8月の様子 | | 実施時期 (開催日/回数等) | 7月～10月 | 参加 人数等 | 区役所来庁者 |

2 事業評価

| |
|---|
| 評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) ガラス面に囲まれた1階ロビーは、夏季は暑いとの声が市民から寄せられていたことと、区での環境への取り組みをさらに進める必要があるとの判断から事業化した。 当該事業は1階ロビーの日除けをすることができただけでなく、来庁者の関心も強く、職員の水やり時などに交流する機会も生まれた。 |
|---|

3 事業の方向性

| | |
|--|---|
| 次年度以降の事業計画 | 現在までの成果・具体的な展開方針 |
| 見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する | 平成20年度は緑のカーテンを区内に広めるため、区内保育園、幼稚園、こども文化センター、に協力を募り、公募の区内市民活動団体30団体と共に、ゴーヤーの緑のカーテンを広めていく。 |

区民会議からの主な意見

| |
|--|
| |
|--|

平成19年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号 | 事業名 | 新規・継続 | 開始年度 | 所管課 |
|-------|------------------|-------|-------|-----|
| 5-2-4 | 緑のカーテンリーフレット作成事業 | 新規 | H19年度 | 企画課 |

1 事業概要

| | | | | | | |
|--------|--|----------------|--|-----------------|-----------|------------------|
| 事業実施主体 | 総務企画課 | | 対象者 | 中原区民 | | 当初予定事業 緊急対応事業 |
| 事業形態 | 直営 一部委託 全部委託 その他() | 関連事業局 ・事業内容 | | | | |
| 目的及び内容 | <p>区民への緑のカーテンの普及と、環境に対する取り組みの啓発を目的に、誰でも簡単に始めることができるようゴーヤーの育て方絵本「ロージーちゃんと緑のカーテン」を作成する。 内容：ゴーヤーによる緑のカーテンの作り方やポイント、それによって得られる効果をイラストや写真を使って子ども向けの絵本形式で作成。また、保護者や学校の先生向けの詳しい作り方やコツも文章や写真で紹介する。 併せて「中原区区民会議地球にいいことプロジェクト」推進マークの商標登録調査と、推進マーク使用の確定日付を取得する。</p> | | | | | |
| 予算額 | 411,000(円) | 決算額 | 326,200(円) | 不用額 | 84,800(円) | |
| 不用の理由 | 契約差金 | | | | | |
| 結果・成果 | 【事業実施状況・成果物などの写真等】 | | <p>「中原区地球にいいことプロジェクト」推進マークの商標登録調査を行い、確定日付を取得した。 リフレットは10,000部作成、平成20年度の緑のカーテン普及事業に合わせて、主に次の団体に配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑のカーテン栽培協力団体 市民活動団体、保育園等(53団体) 区内市立全小学校(環境学習等の参考資料として) <p>また、区役所2階企画課窓口にて希望する区民に配布した。 先行して「第1期中原区区民会議市民報告会」にて配布</p> | | | |
| |  <p>緑のカーテンリーフレット</p> | | 実施時期 (開催日/回数等) | 配布開始 平成20年5月 | 参加 人数等 | - |

2 事業評価

| |
|---|
| <p>評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)</p> <p>平成20年度は市をあげてゴーヤーの緑のカーテンの普及を行っているため、区民の関心も強く、区内への緑のカーテン普及に役立った。また、町内会の自主的な環境活動で配布されるなど、環境への取り組みの啓発にも利用され、当初の事業目的を達成したといえる。 ゴーヤーの育て方を説明するリーフレットは、緑のカーテンを広めるにあたって欠かせないものあり、ゴーヤーの発芽時期に合わせて作成する必要があったため緊急性があった。</p> |
|---|

3 事業の方向性

| | |
|--|------------------------|
| 次年度以降の事業計画 | 現在までの成果・具体的な展開方針 |
| 見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する | 当事業の目的は達成されたことから終了とする。 |

区民会議からの主な意見

| |
|--|
| |
|--|

平成19年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号 | 事業名 | 新規・継続 | 開始年度 | 所管課 |
|-------|------------|-------|-------|-----|
| 5-2-5 | 中原区市民提案型事業 | 新規 | 平成19年 | 企画課 |

1 事業概要

| | | | | | | |
|--------|--|--|------------------------|-----------|------------|------------------|
| 事業実施主体 | 総務企画課 | | 対象者 | 中原区民 | | 当初予定事業 緊急対応事業 |
| 事業形態 | 直営 一部委託 全部委託 その他() | 関連事業局 ・事業内容 | 市民・こども局 | | | |
| 目的及び内容 | 地域課題を区民自ら発見し解決し、市民活動拠点としての区役所機能の強化を図るため、協働のルールに基づいた協働型事業として実施する。平成19年度は試行として、2事業(テーマ)を募集し市民活動団体への委託事業として事業を行う。 | | | | | |
| 予算額 | 1,370,000(円) | 決算額 | 1,111,765(円) | 不用額 | 258,235(円) | |
| 不用の理由 | 審査委員会開催経費などについて4回を計上していたが2回の開催で済んだため。 | | | | | |
| 結果・成果 | 【事業実施状況・成果物などの写真等】 | 市民から広く公募し、市民委員・行政委員により構成される審査委員会にて選定された、「多摩川シンポジウム」「うたの交流広場・歌声喫茶」事業を実施し参加者からは好評を得ることができた。また、行政と市民活動団体との協働にて事業を進めることができた。 2事業の詳細報告は別途添付。 | | | | |
| | 別途開催報告書添付 (写真などのキャプション) | 実施時期 (開催日/回数等) | 3月9日(多摩川) 3月23日(歌声) | 参加 人数等 | 各事業約100名 | |

2 事業評価

| |
|---|
| 評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) |
| 市民から広く、地域の課題をテーマとして募集し、解決手法の提案を受け事業を実施することは、協働の推進の観点からも意義がある。また、協働推進事業として、市民発意により、市民と協働で事業を行うことにより、行政だけでは実施できない事業を市民活動団体が課題解決の担い手として実施することができた。 |

3 事業の方向性

| | |
|--|--|
| 次年度以降の事業計画 | 現在までの成果・具体的な展開方針 |
| 見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する | 市民提案型事業の試行ということもあり、制度や事業実施にあたり検討、見直しを行う事項が確認できた。より良い事業となるよう、見直しの上継続していく。 |

区民会議からの主な意見

| |
|--|
| |
|--|

平成19年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号 | 事業名 | 新規・継続 | 開始年度 | 所管課 |
|-------|------------------------|-------|-------|-----|
| 5-2-6 | 市民活動等プレゼンテーション用スクリーン購入 | 新規 | H19年度 | 企画課 |

1 事業概要

| | | | | |
|--------|--|--|------------|------------------|
| 事業実施主体 | 総務企画課 | 対象者 | 区役所会議室等利用者 | 当初予定事業 緊急対応事業 |
| 事業形態 | 直営 一部委託 全部委託 その他() | 関連事業局 ・事業内容 | | |
| 目的及び内容 | 区民の委員会活動やまちづくりの会、講座や教室、区民会議等の開催に際し、より利便性を高めるため、大型の移動式スクリーンを購入する。 | | | |
| 予算額 | 77,000(円) | 決算額 | 76,545(円) | 不用額 455(円) |
| 不用の理由 | | | | |
| 結果・成果 | 【事業実施状況・成果物などの写真等】  | 移動式の画面サイズ100型(1,987mm×1,490mm)のスクリーンを1基購入。 | | |
| | (スクリーンを使ったプレゼン) | 実施時期 (開催日/回数等) | 平成20年2月 | 参加 人数等 - |

2 事業評価

| |
|--|
| 評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) |
| <p>中原区役所会議室ではスクリーンを使用する際には、503会議室の天井吊り下げ式のものを使うか、1つあるホワイトボード付属のスクリーンを用いて対応していた。しかしながら、501や502会議室でスクリーンが必要な際には、ホワイトボードの画面サイズは小さく、複数の会議室で同時に必要な際には不足している現状があるため、スクリーンの購入は必要性のあるものであった。</p> <p>同スクリーンは、会議を円滑に進めるにあたりおおいに役立った。</p> |

3 事業の方向性

| | |
|--|------------------------|
| 次年度以降の事業計画 | 現在までの成果・具体的な展開方針 |
| 見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する | 当事業の目的は達成されたことから終了とする。 |

区民会議からの主な意見

| |
|--|
| |
|--|

平成19年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号 | 事業名 | 新規・継続 | 開始年度 | 所管課 |
|-------|-----------------|-------|-------|-----|
| 5-2-7 | 広報のためのパソコンソフト購入 | 新規 | H19年度 | 企画課 |

1 事業概要

| | | | | | | |
|--------|---|---|------------|-----|----------|------------------|
| 事業実施主体 | 総務企画課 | 対象者 | - | | | 当初予定事業 緊急対応事業 |
| 事業形態 | 直営 一部委託 全部委託 その他() | 関連事業局 ・事業内容 | | | | |
| 目的及び内容 | <p>総務企画課企画調整担当では、市政だより中原区版のほか、区ガイドマップ、区ホームページ、緑のカーテンパンフレットなど作成している。これらの版下は全てデジタルであるが、広報物のためのイラストやレイアウト原稿を作成する際、そのためのソフトがなく、また職場における配置計画のパソコンでは画像を扱うソフトに対応した能力を持っておらず、購入してもインストールもできないのが現状である。</p> <p>そこで、別途購入するパソコン用の画像作成・編集のためのソフトを購入する。</p> | | | | | |
| 予算額 | 176,000(円) | 決算額 | 170,100(円) | 不用額 | 5,900(円) | |
| 不用の理由 | | | | | | |
| 結果・成果 | <p>【事業実施状況・成果物などの写真等】</p>  <p>(購入したソフトでポスターを作成)</p> | <p>Adobe社「ADOBE CREATIVE SUITE 3 DESIGN STANDARD」(Photoshop, Illustrator, In design 同梱)を1セット購入した。</p> | | | | |
| | 実施時期 (開催日/回数等) | 平成20年2月 | 参加 人数等 | - | | |

2 事業評価

| |
|---|
| <p>評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)</p> <p>当該ソフト購入により、ゴーヤーの育て方絵本の作成、区民会議市民報告会のパネル作成等円滑に行うことができた。</p> |
|---|

3 事業の方向性

| | |
|--|------------------------|
| 次年度以降の事業計画 | 現在までの成果・具体的な展開方針 |
| 見直し・改善の上継続 終了を見越して継続する 現状どおり 終了する | 当事業の目的は達成されたことから終了とする。 |

区民会議からの主な意見

| |
|--|
| |
|--|